掛川市区長会連合会・地区まちづくり協議会連合会向け 11 月話題提供資料

令和８年 11 月 11 日　掛川市長

1　掛川市スポーツ施設の利用料金上限額の改定について

（１）概要

・さんりーな、し～すぽ、いこいの広場などの市内 13 スポーツ施設について、利用料金の見直しを行い、令和９年４月１日から利用料金の上限額を改定します。なお、実際の利用料金は、指定管理者が市の承認を得て、上限額の範囲内で設定します。

・今回の利用料金の見直しは、近年の物価高騰等による施設の維持管理費の増加に対応し、だれもがスポーツに親しむ持続可能な環境を維持するために実施します。皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。

（２）利用料金見直しのポイント

利用料金の上限額見直しの詳細 HP

・トレーニング室・プール以外の施設

物価や最低賃金の上昇率などから判断し、利用料金は原則一律 20%増とします。

・トレーニング室・プール

個人利用や健康増進目的で利用する高齢者の割合が多いことなどから、値上げ幅を 10%増とし、値上げによる負担を軽減します。

・貸出備品

バスケットボールゴールやバレーボールネットなどの貸出備品は、利用料金見直しの対象外とし、利用料金上限額を据え置きます。

2　市民生活への支援と身近な施設整備の予定について

①【水道基本料金減免事業等（案）】

物価高騰による市民生活や地域経済の影響を鑑み、市民及び市内事業所等を対象に、令和９年１月・２月の１期分（２ヶ月分）の水道料金の基本料金を減免する予定（従量料金は減免対象外）。**※メーター口径 13・20 ㎜の場合、2,200 円**

また、上水道（簡易水道含む）を使用しておらず、水道基本料金減免の恩恵を受けられない世帯等に対しては、１件 2,200 円を給付予定。

②【学校体育施設開放費の増額（案）】

桜木小及び和田岡小の屋外運動場照明設備が故障（漏電）し、桜木小については利用停止、和田岡小については４基中１基を利用停止しております。

復旧（兼 LED 化改修）工事を予定。

③【大須賀中央公民館管理費の増額（案）】

大須賀中央公民館の管理において、６月下旬にホール内での断熱材の破片の飛散を確認しました。現在、利用者の健康上の安全確保の観点からホールの利用を停止しております。

早期の改善が求められているため、再開に向け、今年度中の改修工事を予定。

上記①～③を含めた補正予算案を、11 月議会に提出予定です。

3　サンサンファームプロモーションイベント「みらいいふぇす」開催

・サンサンファームは、新規オープンに向けた機運を高めるプロモーションイベントを令和８年 11 月 23 日（月・祝）に開催します。

・会場では、農産物や加工品の販売、キッチンカーの出店、体験型ワークショップなどを通じて、地域のにぎわいを創出します。

みらいいふぇす HP

【イベント概要】

日時　令和８年 11 月 23 日（月・祝）9：00～15：00

場所　大須賀物産センター（旧サンサンファーム）

内容　地元野菜や加工品のテント販売、キッチンカー、ワークショップ、ステージイベント、横須賀高校書道部展示、動物ふれあい広場、大抽選会

4　その他

（１）市長定例記者会見の内容について　～市ホームページにてご確認いただけます～

右の二次元コードから「市長定例記者会見」の内容をご確認いただけます。

（２）風水害・地震・津波対策寄附金状況　～ご協力ありがとうございます～

173 件 65,347,696 円（10 月 31 日現在まで）※前月まで 64,347,696 円

（３）松ヶ岡プロジェクト寄附金状況　～ご協力ありがとうございます～

617 件 71,479,940 円（10 月 31 日現在まで）※前月まで 71,467,762 円

記者会見 HP　ごみ減量 HP

（４）ゼロ・ウェイストに向けて、ごみ減量進行中　～ごみ分別へのご協力ありがとうございます～

令和８年９月のごみ搬入量　1,726 トン　※令和６年度同月比 6.1%減（112 トン減）

右上の二次元コードからごみ減量の傾向についてご確認いただけます。

公開文書

掛川市

掛川市施策について
共創（生涯学習・まちづくり）

令和8年11月11日

掛川市長　久保田 崇



これまでの取り組み（生涯学習～協働～共創へ）

掛川市における“まちづくり”のあゆみ

S54　全国初の**生涯学習都市宣言**
　≪特徴≫　①　“生涯学習運動”と“まちづくり”が相互補完的
　　②　“報徳の教え”（至誠・勤労・分度・推譲）
　　③　ハード整備にも生涯学習の理念（新幹線掛川駅、掛川城天守閣 など）
S56　**掛川学事始の集い**スタート　“地区集会”の前身（市民対話 → 市政運営 → 共有）
H 2　各地で生涯学習運動が広がる　生涯学習10か年計画Ⅱ策定（旧掛川市）
　生涯学習まちづくり構想策定（旧大東町）
　生涯学習推進大綱策定（旧大須賀町）
H17　**新「掛川市」**誕生
H19　生涯学習都市宣言（再）
H21　「協働」の提唱

“生涯学習運動”によってまちづくりの**「担い手づくり」**が行われてきた。
　個人の資質を高め、まちづくりに力を貸す人材が育てられてきた。
“協働”によってまちづくりの**「担い手の活躍の場づくり」**を行う。
　市民主体のまちづくり組織への人・金・情報の支援が必要。

H25　自治基本条例施行　まちづくりの最高規範（行政主導 → 市民主体のまちづくりへ）
H27　協働によるまちづくり推進条例施行　協働を進めるための具体的な仕組みを規定
H28　地区まちづくり協議会 全市一斉にスタート
R 8　掛川未来共創ビジョン２０３５　**「協働」から「共創」へ進化**

これまでの取り組み（協働による市民主体のまちづくり）

① 地区まちづくり協議会

○市内32地区まちづくり協議会が活動

各地区におけるまちづくりの「総合計画」である「地区まちづくり計画」に基づいて、地区民みんなで地区の夢や目標、方向性に向かって、生涯学習で培った地域力を結集したまちづくり活動



○担い手不足の深刻化

地区まちづくり計画実現のための担い手の人材育成のサポートが必要

事務局機能の強化サポート
・企画力　・会計　・ＤＸ
・人材育成　・組織運営　など

② 市民チャレンジ公募事業

市民と行政が協働して、公共を担うソーシャルビジネスなど、市民や高校生のチャレンジによる事業のスタートアップを支援。
令和８年度４団体が事業展開。その一つとして高校生が商店街の空き家を会場に商店街や市内農家の協力を得てイベントを開催。



③ かけがわまちづくりラボ

「まちづくりに取り組んでみたい。」「何か社会貢献をしたい。でも、どうすればいいかわからない。」と悩む、そんな若者を対象にまちづくりのノウハウや夢の実現のためのヒントやきっかけを学べる人材育成講座。



④ 全市生涯学習学びのキャンパス化プロジェクト

かつて、生涯学習を通じて、掛川市のまちづくりを多方面のテーマを持って学び取り組んできた頃のように、今再び掛川市の魅力や地域資源を知り、まちづくりに取り組む市民が増えることを目指し、**「掛川100景」**を選定し、市内全域を生涯学習のキャンパスにします。



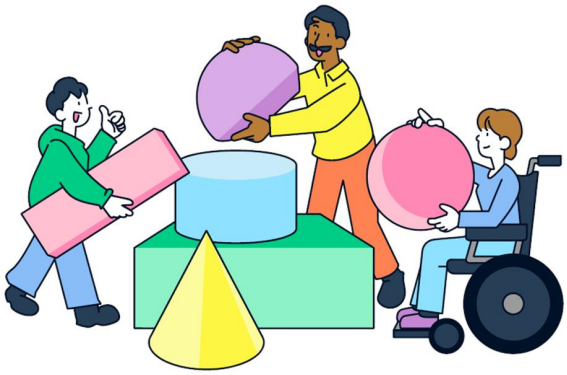
© 掛川市 2026 公開文書

「協働」から「共創」のまちへ　～進化のポイント～

＼まちづくりに大切な「協働」／

市民・企業・行政が一体となって

地域課題に取り組む



＼「共創」はさらに一歩進化！／

それらの取り組みに多様な主体が関わり

新たな価値を生み出していく



3つの基本理念が織りなす、未来への原動力。

だれもが自分らしく暮らし

DEI
・Diversity（多様性）
・Equity（公平性）
・Inclusion（受容・包摂）

「ちがいを、チカラに。」

だれもが持つ自分らしさ（多様性）をチカラに変え、
豊かに暮らせるまちへ。

進化しつづける

DX
Digital Transformation

「テクノロジーを、味方に。」

進化するテクノロジーを活かして、
より良い暮らしの実現へ。

未来共創都市

共創
Co-Creation

「新たな価値を、共に。」

チカラを結集して手を取り合い、
まちに新たな価値の創出を。



© 掛川市 2026 公開文書

これからの時代になぜ「共創」が必要なのか？

社会の変化が加速し、課題が複雑化している

テクノロジーの進化　担い手不足　価値観・ニーズの多様化
人口減少・少子高齢化　気候変動や自然災害

多様な人が対話しながらチカラを結集し、
新たな価値を共に創ろうとする意識を大切に！



© 掛川市 2026 公開文書

共創により既に新たな価値が生み出されています！

愛岩下（あたごした）美術館

地域住民×所有者×建築士×行　政

横須賀地区にある築95年の愛岩下美術館。
美術館を修復し、隣接の空き家も改修を行い、
「泊まれる美術館」として運営。
横須賀の伝統文化の再生と保存に加え、
宿泊施設という新たな価値が誕生。

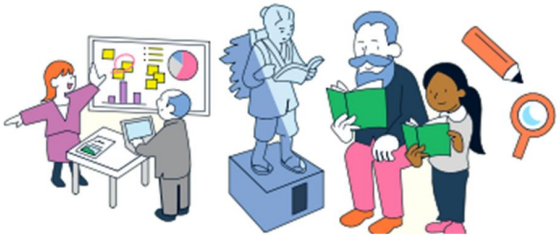


© 掛川市 2026 公開文書

掛川の生涯学習を、世界との共創へ

◎テグハニ大学　掛川グローバルキャンパス　事業

・平成27年に、韓国にあるテグハニ大学と生涯学習に関する交流協約を締結
・以来、延べ304人の訪韓・受入



協約締結から10年を経て、交流を<u>さらに発展</u>

地域住民×企業等×大学生×行　政

テグハニ大学の学生との交流に、**市民や企業等も**参画し、地域課題の解決につながる交流を展開
※交流拠点としてやさいバス食堂を活用



※12月15日（火）
やさいバス食堂（駅前4－4）にて
<u>オープニングセレモニー</u>を予定

© 掛川市 2026 公開文書

ご清聴ありがとうございました



© 掛川市 2026 公開文書